

平成24年行政事業レビューシート (外務省)

<b>事業名</b>	経済協力開発機構・開発関連拠出金(DAC) (任意拠出金)	<b>担当部局庁</b>	国際協力局	<b>作成責任者</b>			
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成7年度開始	<b>担当課室</b>	開発協力企画室	室長 横田 敬一			
<b>会計区分</b>	一般会計	<b>施策名</b>	VII-3 国際機関を通じた地球規模の諸問題に係る国際貢献				
<b>根拠法令 (具体的な条項も記載)</b>	外務省設置法第4条第3項	<b>関係する計画、通知等</b>	DAC事務局からの要請				
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	経済協力開発機構・開発援助委員会(OECD・DAC)は、OECDにおいて援助政策を議論し、援助の実施方法等に関する国際的な潮流を決める重要なフォーラム。加盟国の大部分は、援助の実施方法について我が国とは考え方が異なる欧州ドナーであり、議論に我が国の主張を反映させるためには、DACの活動に積極的に参画することにより、援助潮流の形成に関与する必要がある。						
<b>事業概要 (5行程度以内。別添可)</b>	我が国は、1995年以来、毎年DACへ拠出することにより、援助効果向上他、我が国の優先分野ないし比較優位を踏まえた活動に積極的に関与している。23年度拠出金は、①第4回援助効果向上に関するハイレベルフォーラム、②DAC中国研究グループ、③紛争と脆弱に関する国際ネットワークに活用されている。						
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input checked="" type="checkbox"/> その他						
<b>予算額・執行額 (単位:百万円)</b>		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算の状況	当初予算	15	14	14	13	12
		補正予算	—	—	—	—	
		繰越し等	—	—	—	—	
		計	15	14	14	13	
		執行額	15	14	28 (注)		
	執行率 (%)	100%	100%	193%			
<b>成果目標及び成果実績 (アウトカム)</b>	<b>成果指標</b>		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	成果目標:HLF4の実施、DAC中国研究グループ会合の開催、紛争と脆弱に関するリスクの調査研究実施 成果実績:上記3件のプロジェクトの実施 (注:各年度毎に成果目標が変更となるので、比較は困難)	成果実績		—	—	3	—
		達成度	%			100%	
<b>活動指標及び活動実績 (アウトプット)</b>	<b>活動指標</b>		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	プロジェクト 3件	活動実績 (当初見込み)	プロジェクト数		3 ( )	3 ( )	— ( )
<b>単位当たりコスト</b>	(4. 8百万円/プロジェクト1件)		算出根拠	14百万をプロジェクト3件に拠出 (注:韓国HLF4開催経費の一部負担として、PDG(事業番号166)より、13. 4百万円を振替拠出)			
平成24・25年度予算内訳 (単位:百万円)	<b>費目</b>	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	経済協力開発機構(OECD)・開発関連拠出金	13	12				
	計	13	12				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	国際機関(OECD開発援助委員会(DAC))に対する拠出であり、我が国の主張を反映させていくためにも国が行うべきもの
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	－	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	加盟国が合意した活動計画に基づく活動を実施するために、加盟国として拠出
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	－	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	途上国に対する効果的な活動を促進するため、着実に活動を実施している
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	今後も、より効果的に我が国の考え方をDACでの議論に反映できるように、拠出に際してはDAC事務局とも緊密に協議していく。		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善		拠出額減額	
	上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)		
縮減		任意拠出金のうち優先事項を踏まえて減	
	補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)		
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	141	平成23年行政事業レビュー	140